

BCAO関西支部 第37回支部会合 議事録

1. 概要

(1) 日時: 2009年10月21日(水) 18:00~18:35

(2) 場所: 住友電気工業(株) 402 会議室(住友ビル4階)

(3) 座 長: 萩原(大林組)

(4) 書 記: 前田(富士火災)

(5) 出席者: 会員 17 名 (順不同・敬称略) 大館(ユーエスジェイ) 大森(ユーエスジェイ) 大西(神戸大学) 松本(日本工営) 速水(大阪地下街) 佐原(鈴与) 久保田(銀泉リスクソリューションズ) 藤本(竹中工務店) 西濱(西濱防災ネット技術事務所) 寺西(ストアジャパン) 廣本(神戸大学) 川口(船井電機) 加瀬(ATAC) 前田(富士火災) 萩原(大林組) 日下(住友電気工業) 細坪(本部事務局長) オブザーバ3名(順不動・敬称略) 小山(ATAC) 北室(近鉄) 池田(積水ハウス)

(6) 議題

1. 和歌山県セミナーの報告
2. 支部普及活動全般(現状報告)
3. 10月セミナー報告と12月セミナー予定
4. その他(支部勉強会の次回以降のテーマ)

(7) 議事

1. 和歌山県セミナーの報告 萩原

- ・ 県参加者 170 名(業種多岐、3分の1は建設業関係)
- ・ 県から防災計画の話、BCAO から事業継続の話を建設業ガイドラインも含めて実施。
- ・ 国土交通省関東地方整備局で実施中の建設会社における災害時の事業継続力認定制度への注目あり。
- ・ このセミナーを以って、当初の計画を終了した。

(他地域の状況)

- ・ 徳島... 11月に徳島大学と経済同友会が主催で講演を行う。
萩原が講師支援予定、参加定員120名程度。
- ・ 神戸... 神戸商工会議所については、本部事務局と調整しながら、何らかのセミナーなどを行う方向で検討している。

2. 支部普及活動全般 細坪

- ・ 新型インフルエンザ

昨日の本部役員会で、新型インフルエンザについて今後どのように対応するのかを話し合った。BCAOとしては、BCPの概念やあるべき姿の部分に特化する。例えば新型インフル対応の法務労務関係や個別の企業事例についてBCAOとして言及することは避ける。基本的には、何のリスクかに係らず事業がとまったときどうするかBCに取組む考えの下、ステップアップガイドも新型インフルで改めて作成することはしない(リスク毎に作成することになるので)。今後、ステップアップガイドを説明する際は、パワポベースでの説明を基本とする。事業継続主任管理者へ指導の中で、彼らにどのように踏み込ませるのかという議論もあった。

- ・ 指導者育成

和歌山県、山梨県で、指導者育成を行いたいというニーズが出た。指導者と言う名のコンサルを作ることになるのではないか？という議論があり、今後、普及員制度について検討していく。

- ・ 和歌山県対応の今後

当初 6 回コースの実務講習を実施したいとのことだったがワークショップ形式で対応する。

来年度...企業、指導員、コンサルを対象に 2 日間ぐらい。

今年度...1 日程度。本部にて調整を行う。

- ・ 地域普及

BCAO メンバーは大手中堅が中心で、地域普及を県と連携して行う場合は中小がメインとなる。

BCAO メンバーである大手中堅を対象として会員サービスが弱い、東京では意見交換会的なことをやってほしいという意見が出た。

関西でも会員メリットをさらに高めることが必要か。

- ・ 資格制度

主任、准主任資格制度のノウハウを活かして BCP 策定専門講座開催を検討(コスト面でも貢献)

- ・ 本部事務局

土地収用の関係で 1 2 月に移転予定

3. 関西セミナー講習会

- ・ 第 2 回新型インフルエンザ関連 大阪大学中之島センターで実施

1 回目のみ参加可能な非会員も含め、質問も一杯でて関心の高さをうかがえた。

- ・ 12 月...18 日に同じビルで予定 帰宅困難と訓練について

4. その他

- ・ 次回の支部勉強会のテーマは「BIA」あるいは「ISO」で調整中。決まり次第、メーリングリストで報告予定